

サクラやモモの近くでこんな虫、木くずを見かけたら

通報をお願いします！

通報フォーム



黒い体に赤い首



うどんのような幼虫のフン



※地面に落ちたり、
雨風が当たる等で形
がくずれていること
もあります。

↓こんな大きさ
(体長2.5~4cm)



成虫写真提供：埼玉県環境科学国際センター

この虫は「クビアカツヤカミキリ」という※特定外来生物で、
サクラやモモの樹を枯らします！！

※外来生物のうち、生態系などに被害を及ぼすものについて国が指定。飼養、栽培、保管、運搬、輸入等が、原則として禁止され、防除の対象。

兵庫県自然鳥獣共生課 078-362-3389

クビアカツヤカミキリとは？

サクラ・ウメ・モモ・スモモ等の主にバラ科の樹木を加害するカミキリムシで、特定外来生物に指定されています。詳しくは、WEB「ひょうごの環境」へ

被害木の様子

サクラ



モモ被害木断面



4～10月に幼虫は樹の内部を食べ、木くずと混ざったフン(フラス)をそうめん・うどんのような形にして大量に排出しながら成長します。

成虫は5月末～8月に活動し、樹皮に1000個近くの卵を産みます。

フラスの見分け方

フラスを崩してみると…



クビアカツヤカミキリのフラス

繊維状の木くずが見られない



他種のフラス

繊維状の木くずが多く見られる

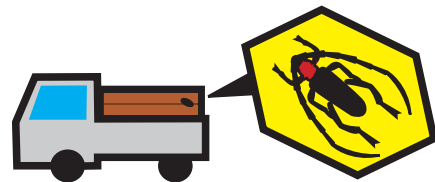
被害が出たら…

被害にあった樹は、連鎖被害防止のため伐採が必要です。**桜並木をすべて切り倒した事例**も国内で報告されています。

- ①ウメ・モモの果樹園 ➡ **甚大な農業被害**が発生。
- ②公園や街路樹、学校、文化財のサクラ・ウメ ➡ 景観が悪化
「お花見」ができなくなります。

いつ・どこで見つかってもおかしくありません！！

クビアカツヤカミキリは車、鉄道に付いて拡大すると考えられています。兵庫県内では令和6年12月現在、5市で被害が確認されており、生息範囲が広がりつつあります。



■兵庫県近隣の侵入状況（2024年時点）

兵庫県（078-362-3389）またはお住まいの自治体窓口にご連絡ください。

・発見日時、発見場所、発見時の状況をお知らせください。

・可能であれば、写真を撮影してください。

※クビアカツヤカミキリを**生きたまま持ち運ぶことは違法**となります。

・死んでいる個体であっても、見つけた場合は連絡してください。

もっと知りたい！
兵庫県の自然

ひょうごの環境
兵庫県内の自然環境
総合ページはこちら



外来生物の影響や対策、
法律について知りたい！

ひょうごの環境「外来生物」
兵庫県版ブラックリストや
外来生物法についてはこちら

